

平成 23 年度 ニチレイチャレンジ特別泳力検定会報告（愛知会場）

開催日	平成 23 年 6 月 18 日（土）
会場	日本ガイシアリーナ
参加人数	415 名
年齢	6 歳～39 歳
ゲスト	シドニー・アテネオリンピック日本代表 山田 沙知子 氏
受験数	257 種目
合格者	218 種目
報告者	名古屋市水泳連盟 競技委員長 井添 晃

本特別泳力検定会は、愛知水泳連盟において最も歴史のある第 42 回愛知県社会人水泳競技大会と同時開催の中、今回新たに財団法人名古屋市教育スポーツ協会との共催による第 1 回目を 415 名の参加者を得て盛大に開催されました。

当日は、オープンセレモニーにおいて、東日本大震災の犠牲となられた方々への黙祷を行い、財団法人日本水泳連盟生涯スポーツ委員会 鈴木大地委員長より水泳の楽しさ、素晴らしいさと生涯水泳という大きな目標を目指して下さいとのお言葉をいただきました。

その後、今大会ゲストの山田沙知子さんによる 200m 個人メドレーの模範泳法が披露され元オリンピック選手の素晴らしい泳ぎを大会参加者が食い入るように見つめていました。初めて大会に参加する選手から全国で戦うレベルの選手まで幅広い参加者がそれぞれの目標に向け力泳を見せる中、熱心に応援・観戦する保護者の熱気も合わさり大変盛り上がりのある一日となりました。

競技以外では、鈴木大地委員長と山田沙知子さんによるサイン会を 2 回行いましたが、時間内では対応しきれない程の子供たちがサイン会場に殺到し整理券を配る程の人気ぶりでした。

今回の特別泳力検定会では、6 歳から 39 歳と幅広い年齢層の選手が多数参加し、検定という身近な目標へのチャレンジから達成という経験、そして様々なイベントを通し、生涯スポーツとして末永く水泳を楽しんでいただく動機づけとなる大変有意義のある検定会になったと思います。

最後に、この検定会を開催するにあたり大変ご尽力をいただいた財団法人日本水泳連盟、ご協賛いただきました株式会社ニチレイの関係者の皆様に心から感謝申し上げ、特別泳力検定会の報告とさせていただきます。

